



Matsuyama
Business
College

松山デザイナー専門学校
Webクリエイター学科

令和6年度 シラバス

〔2年〕

令和5(2023)年度入学 Webクリエイター学科 Webクリエイターコース カリキュラム一覧

必修/ 選択	科目名	種別	担当者	2年		
				前期	後期	単位
必修	ネット関連法規	講義	高橋		30	2
	Webディレクション論	講義	高橋		30	2
	Webプロモーション論	講義	大野	30	30	4
	デジタルプロモーション論	講義	高橋	30		2
	写真映像撮影技法Ⅰ	実習	重岡	30		1
	写真映像撮影技法Ⅱ	実習	服部		30	1
	WebプログラミングⅢ	実習	梶田	150		5
	ネットワーク論	講義	安藤	30	30	4
	データベース論	講義	勝本	30	60	6
	Webサイト制作実習Ⅲ	実習	高橋・勝本・ 石塚	150		5
	Webサイト制作実習Ⅳ	実習	高橋・石塚		150	5
				450	360	37
必修科目 合計				810		37
年間合計時間/単位数				810		37

- 1 講義は15～30時間を1単位とし、実習は30～45時間を1単位とする。
- 2 選択科目は、小計欄に記載されている時間数及び単位数以上になるよう履修すること。
- 3 選択科目の時間数及び単位数は、履修開始時期にのみ記載し、次年度以降も履修可能とする。

授業科目	ネット関連法規			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	高橋 良昌			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年		
授業科目の テーマと目的	ビジネスと著作権などの知的財産権については、映画産業、音楽産業だけにとどまらず、会社のパンフレット、Webサイトの運営など、あらゆる業種、あらゆる部門において知識が求められる。本講座では、著作権の基礎・知識を身に着ける。						
学習到達 目標	ビジネス著作権検定「初級」合格レベル。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	導入部分	著作権の学習をする前に、学習目的と到達目標について					
2	著作権とは何か	著作権総則からみる、性質と目的					
3	著作権で保護される対象	著作物の定義と例示、その他の問題点					
4	著作権はだれが持つ	著作者の定義と例外、著作者と著作権者					
5~7	著作権の内容	人格権と財産権、著作者人格権、公示権、氏名表示権など					
8	著作権の保護期間	著作権の始期、著作権の保護期間、国際保護					
9	他人の著作権は勝手に使えない	著作権の譲渡、利用許諾、契約					
10	勝手に使える場合がある	権利限定規定、私的利用の関係、教育・図書、非営利目的等					
11	著作物を伝達する者を保護	著作物隣接権、保護期間					
12	著作権の侵害	著作権の侵害、みなし侵害、民事的対策					
13	知的財産権制度	知的財産権制度、財産産業権					
14	情報社会と情報モラル	情報モラルと著作権、プライバシー					
15	期末試験	学習した範囲を対象に期末試験を行う					
使用テキスト 教材・教具	『ビジネス著作権検定』コンピュータソフトウェア著作権協会/ウィネット						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	期末試験60%、小テスト20%、検定試験20%で評価する。						
履修上の 留意点		検定試験の 概要	ビジネス著作権検定 初級 2024年2月上旬				
備考							

授業科目	Webディレクション論		時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	高橋 良昌		時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年	
授業科目の テーマと目的	ネット上で公開されているWebページを検証し、現在の「はやりのレイアウト」を掴む技法を学習。そのデザインを選択した意図や技術的な進歩がデザインに与える影響など、背景にある要因を読み取るための手法を学ぶ。					
学習到達 目標	クライアントニーズとユーザーニーズに対し、「見た目のトレンド」「技術的なトレンド」「競合分析」など他角度的に分析しサイト制作に落とし込める知識を身につけるようになる。					
担当教員の 授業に関わる 実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1	Webディレクションの概要	科目の説明、Webディレクションとは何か、Web業界におけるディレクターの役割やリーダーシップの重要性を学ぶ				
2	Webディレクターの業務内容	プロジェクトマネージャーの役割、リソース、スケジュール、予算・コスト、外注、品質などの管理の概要を学ぶ ※小テスト				
3	Webディレクターの業務の流れ	ヒアリング、提案から、プロジェクト管理、クロージングまでの一連の流れと実践で活用するために必要な知識を理解し学ぶ ※小テスト				
4	ニーズの違いを把握する	クライアントニーズとユーザーニーズの違い。ユーザー観点から考え、分かりやすさ・使いやすさに配慮した作品制作ができるようになる。 ※小テスト				
5	ヒアリングシートの重要性と作成方法	ヒアリングシートの重要性と具体的な書類作成方法。押さえるべきポイント(要望を引き出すテクニック)が理解できるようになる				
6	" (実習)	模擬ヒアリングをおこない、内容をもとに実際にヒアリングシートにまとめる ※課題提出				
7	見積もり作成の概要	見積もりに際し、注意する点や金額算出の考え方を学び、予算やコストの観点からサイト規模に応じた提案ができるようになる				
8	" (実習)	題材とするサイトを見ながら、具体的な使用技術を探り、見積もり演習を行う ※課題提出				
9	企画・提案書の作り方	企画の案出し・探り方とクライアントニーズに基づいた提案書の作り方を学ぶ				
10	" グループワーク (実習)	企画・提案書の作り方を理解した上で、実際に要件に応じた企画案を含んだ提案書を作成する				
11	" グループワーク (実習)	" ※課題提出				
12	" グループワーク (発表)	グループワークで作成した提案書をグループごとにプレゼンを行う ※課題発表				
13	サイトの設計方法	サイトマップを組み、ヒアリングシートをもとにワイヤーフレームに展開していく方法を学ぶ				
14	" (実習)	サイトの設計方法を理解した上で、実際に要件に応じたサイト設計をおこないワイヤーフレームを作成する				
15	" (実習)	" ※最終課題提出				
使用テキスト 教材・教具	オリジナルデータ教材、スライド					
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	小テスト10%、提出課題10%、課題発表内容40%、最終課題内容40%で評価する。					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考						

授業科目	Webプロモーション論		時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	4	
担当教員 (資格等)	大野 淳		時間割	時間割参照	開講期	通年	
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年		
授業科目の テーマと目的	WEBサイトの分析や改善を行う。(主にSEO関連、ライティング)						
学習到達 目標	実践レベルでサイト内の改善ができるようになる。各種ライティング技法の習得。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 SEO対策業務、セールスライティング、SEOライティング、コピーライティング、広告運用 の実務経験を活かし、学生に指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ガイダンス	授業科目のテーマと目的の解説について					
2	SEO対策の概要	近年のSEO事情(Googleコアアップデート等)					
3	SEO対策①	店舗集客(B to C)					
4	SEO対策②	企業間集客(B to B)					
5	SEO対策③	コーポレートサイトとオウンドメディア					
6	SEO対策④	競合調査、順位計測方法					
7	SEO対策⑤	構造化データについて					
8	SEO対策⑥	内部リンク対策について					
9	SEO対策⑦	ワード分析、チェック、被リンク対策について					
10	SEO対策⑧	各ジャンルのSEO対策(ECサイト、求人サイト等)					
11	MEO対策の概要	MEO対策を施す理由や必要性について					
12	MEO対策①	MEO対策の手順について					
13	SEO/MEOまとめ	SEO/MEOのまとめ					
14	サーチコンソールについて	サーチコンソールを使ったサイト内改善方法					
15	前期終了試験						
16~17	セールスライティング	セールスライティングの基礎、考え方					
18~20		実践					
21~23	SEOライティング	SEOライティングの基礎、考え方					
24~26		実践					
27	AIを使ったライティング	チャットGPT、Gemini					
28	SNS活用法	Instagramを使ったプロモーション+基本					
29	まとめ	試験対策					
30	後期修了試験						
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	小テスト20%、課題作成40%、修了試験40%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	デジタルプロモーション論		時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	高橋 良昌		時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年	
授業科目の テーマと目的	現役のインフルエンサーを講師に招き、セルフプロモーションの手法について学習する。携帯での「ばえる」写真の撮り方「YouTube」向けの動画編集、フォロワーとの円滑なコミュニケーション構築手法など自己アピールやコミュニティの広げ方について学習する。					
学習到達 目標	クライアントニーズを踏まえた上で、目標目的に合わせたプロモーションの企画書を作成しプレゼンテーションできる。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1~4	イベント紹介 SNSについて①	学園祭等のイベントをアピールするための効果的なSNSの利用について実践を交えながら講義				
5~6	SNS効果の 測定と評価について①	閲覧数やフォロワーの評価、相互フォローなどSNS評価と測定について				
7~10	イベント紹介 SNSについて②	学園祭等のイベントをアピールするための効果的なSNSの利用について実践を交えながら講義				
11~12	SNS効果の 測定と評価について②	閲覧数やフォロワーの評価、相互フォローなどSNS評価と測定について				
13~14	振り返り	2名の講師を迎えて実際のインスタグラマーがどのような活動をし、目標や目的をどこに定めているのかを比較し企画書を作成する				
15	プレゼンテーション	今回の学習で得たものを個別にプレゼンテーションを行い、学習の成果を自己評価および他者評価により確認する				
使用テキスト 教材・教具						
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	提出課題40%、レポート発表内容60%で評価する。					
履修上の 留意点	なし	検定試験の 概要	なし			
備考						

授業科目	写真映像撮影技法Ⅰ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	重岡 真美			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年		
授業科目の テーマと目的	撮影に関する基礎知識とカメラ技術について学び、ファッションと写真の関わり方を理解する。また、ファッション業界に関わるSNSの効果						
学習到達 目標	SNS・ネット販売の運用。						
担当教員の授 業に関わる実 務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 雑誌や広告などのカメラマン経験がある講師がその経験を活かし、撮影に関する基礎知識や技術、編集や印刷工程との連携などを指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	フォトディレクション思考	<p>SNS時代の写真とディレクション ファッション業界における写真の有用性を知る イメージを伝える写真と理解してもらうための写真の違い 撮影能力と同等に必要なディレクション能力について</p> <p>撮影の段取りと準備 実際の現場の写真を例に挙げ撮影準備やそのコンセプトを学ぶ ファッション写真の撮り方とその方法</p>					
3～4	カメラ&撮影基礎知識	<p>デジタル時代の写真と機材(レンズ含む) データの扱いについて レンズの違いによる作品の違い DPI(解像度)の違いや画像形式、その取り扱い カメラの使い方、モードと撮影方法について 画像補正方法</p>					
5～6	写真表現	<p>光の強さ/光の方向 光の違いによる写真の違いとコントロール方法を学ぶ</p> <p>実習1 スマートフォンを使ってさまざまな光を探して小物を撮る *イメージ写真と説明写真をファッション小物を題材に撮ってみる *撮影した画像をスマートフォン内のアプリを使ってタッチしてみる</p>					
7～8	写真表現	<p>アングル/背景/構図 アングルや構図、背景の違いを知る</p> <p>実習2 スマートフォンを使ってさまざまな背景を使って小物を撮る *イメージ写真と説明写真をファッション小物を題材に撮ってみる *撮影した画像をスマートフォン内のアプリを使ってタッチしてみる</p>					
9～10	メディア別写真	<p>紙とwebと写真 写真の撮影紙表現用撮影とWEB撮影用の違いとその撮影アプローチ 写真レイアウトや撮影後のデザイントリミングの有用性などWEB×写真 デジタル技術の浸透とDX化によるWEB×写真 SNS×写真</p>					
11～16	撮影テクニック (一眼レスカメラ使用)	<p>実習3 人物編—撮影からレタッチまで 実習4 商品撮影編—撮影からレタッチまで 実習5 課題研究(撮影から画像現像まで)オリジナルと現像後画像の提出</p>					
使用テキスト 教材・教具	スマホ、カメラ(一眼・デジカメ)、リングライトなど						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題40%、作品60%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	写真映像撮影技法Ⅱ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	服部 拓也			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年		
授業科目の テーマと目的	カメラ機材の扱い方、撮影技術を学び、撮影によるファッションの表現方法を考える。実際に撮影を通じて、ファッションのイメージを深め、それを表現する撮影テクニックを学ぶ。						
学習到達 目標	一眼カメラを用いて、イメージを撮影により表現する。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～3	実習1	ファッション撮影とは、機材の扱い方、ロケーション撮影					
4～6	実習2	撮影ライティング基礎、モデル撮影					
7～9	実習3	テーマ設定、モデル撮影					
10～12	実習4	テーマ設定、モデル撮影					
13～15	実習5	作品集					
使用テキスト 教材・教具	カメラ(一眼)、その他撮影機材						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	作品100%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	WebプログラミングⅢ			時間数 (コマ数)	150 (75)	単位数	5	
担当教員 (資格等)	梶田 一貴			時間割	時間割参照	開講期	前期	
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年			
授業科目の テーマと目的	HTML/CSSにJavaScriptを加えた動的なWebサイトの制作とWordPressによるWebサイト制作。Web制作の観点から必要とされる基本技術は大きく2つ。HTML/CSSをベースにしたWebサイト制作とWordPressを使ったWebサイト制作である。この両方について実践レベルでの制作力を身につける。							
学習到達 目標	HTML/CSSとJavaScriptを使った実践レベルのWebサイト制作と、WordPressを使った独自テーマの制作。							
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】						
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度							
1～2	授業概要説明とHTML/ CSS、jQueryの復習	この授業の概要と到達目標についての説明。1年次授業「WebプログラミングⅡ」の学習内容であるHTML/CSSとjQueryの復習						
3～4	JavaScriptの文法と 基本的な機能	Webサイトやシステムの開発に使われているスクリプト言語JavaScriptは具体的にどのような言語なのか、JavaScriptで実現できることは何かなど、言語的な位置づけとプログラム記述の概要について学習する						
5～10	データのインプット/アウト プットと加工	データのインプットとアウトプットについて、コンソール、フォーム、イベントを用いて学習し、併せてデータの加工についても学習する						
11～16	JavaScriptの応用	カウントダウンタイマー、ページ遷移、Cookieを使った承認パネル、クリックによるサムネイル切り替え、スライドショーなどを題材にしながら、JavaScriptを応用したプログラミングを学習する						
17～22	ライブラリの理解と応用	JavaScriptのライブラリを用いて、DOM操作、Ajaxについて学習する						
23～28	外部データを活用したア プリケーションプログラム	位置情報や外部データを活用したWebアプリケーションを作成する。題材として、向こう5日間の天気予報をブラウザへ表示させるWebアプリケーションを作成する						
29～30	課題制作(Javascript)	指定された機能を取り入れたWebページをHTML/CSSとJavaScriptで期間内に制作する						
31～32	WordPressの基礎知識	世界で最も多く使われているCMS(Content Management System)であるWordPressについて、HTML/CSSで作成された通常のWebサイトとの違い、WordPressを用いるメリットなどを学習する						
33～36	サーバーの準備と WordPressのインストール	Webサイトを作成し、公開するためのサーバーの仕組みを解説し、その後実際にサーバーの構築を行う。併せてWordPressのインストールも行う						
37～41	テーマの設定・ページ作成	作成するWebサイトに合わせたテーマを設定し、ダッシュボードの機能を確認しながらサイト作成の初期設定を行う。ブロックエディタを使った固定ページ、投稿ページについても学習し、実際に両ページの作成を行う						
42～46	トップページの作成と プラグインのインストール	サイトの顔となるトップページを作成し、背景色やトップ画像の設定を行う。また、お問い合わせフォームや予約カレンダー、セキュリティに使われるプラグインについてもよく使われるものを紹介し、インストールする						
47～51	ナビゲーションの設定	操作性の良いサイトを作成するためのナビゲーションについて学習しながら、グローバルナビ、フッターナビ、ハンバーガーナビなどを作成する						
52～56	Webサイトの集客を図る	作成したWebサイトを世の中の人々に見てもらえるようにインデックスの設定、SEO、SNS連携について学習し、サイト設定を行う						
57～63	セキュリティ対策	WordPressはそのシェアが高いだけに、セキュリティ対策を行わなければサイバー攻撃により被害を受ける確率も高くなる。ここではWordPressでサイト運営を行うための十分なセキュリティ対策について、プラグインの利用も学習しながら行っていく						
64～65	課題制作(WordPress)	指定された機能を取り入れたWebページをWordPressで期間内に制作する						
66～75	期末試験	提示された機能を取り入れたWebページをHTML/CSS、JavaScript、WordPressを用いて期間内に作成する						
使用テキスト 教材・教具	『確かな力が身につくJavaScript「超」入門 第2版』狩野祐東/SBクリエイティブ(ISBN:9784815601577) 『ゼロから学ぶ はじめてのWordPress [バージョン6.x対応]』泰道ゆりか/秀和システム(ISBN:9784798068251)							
参考図書 参考文献								
成績評価の 方法・基準	課題制作(Javascript)30%、課題制作(WordPress)30%、期末試験40%で評価する。							
履修上の 留意点				検定試験の 概要				
備考								

授業科目	ネットワーク論		時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	4
担当教員 (資格等)	安藤 保		時間割	時間割参照	開講期	通年
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年	
授業科目の テーマと目的	Webサイトを取り巻くインターネットの仕組みと、Webサイトへの攻撃手法の仕組みや実際の攻撃デモを通して理解を深めて安全なWebサイト作成への手法を体験理解する。					
学習到達 目標	ホームページが見える仕組みと、代表的なWebに潜む脆弱性について理解すること。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 Webアプリケーションサーバー構築・運用・保守等の業務経験を活かし、学生に指導する。				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1～2	Part1、Part2 P14～P50	インターネットの基本、ネットワークとPCの接続				
3～4	Part3 P52～P76	OSI参照モデルと階層別ネットワーク機器について				
5～6	Part4、Part5 P78～P134	LAN規格とケーブルやトポロジ、CSMA/CDについて 無線LAN規格と速度、周波数、セキュリティ対策				
7～8	Part6 P136～P172	IPv4、IPv6のアドレス表記と計算方法 IP基本プロトコル(ARP)				
9～10	Part7 P174～P198	TCPとUDP(違い、役割、ポート番号)について				
11～12	Part8、Part9 P200～P252	ルーティング種別と主なルーティングプロトコルについて 基本的なインターネットの基本的なサービスについて				
13～14	Part10、Part11 P254～P294	ネットワーク診断コマンドの操作方法 ネットワークのセキュリティ対策				
15～16	Webで用いるプロトコル	ホームページはどうやって表示されるか URL、HTTP、HTTPS、SSLなどの機能仕様について				
17～18	GETとPOST SQL文組み立て方法	Formで使うGET、POSTの仕様と違いと使用方法 SQLインジェクションの仕組みと対策方法				
19～20	クロスサイト攻撃	クロスサイト・スクリプティング、クロスサイト・リクエスト・フォージェリの仕組みと対策方法				
21～22	各種インジェクション攻撃	ディレクトリ・トラバーサル、OSインジェクションの仕組みと対策方法				
23～24	セッション管理と認証・認可	セッション管理に不備、認証制御での脆弱性と対策方法				
25～26	HTTPヘッダとバッファオー バーフロー	HTTPヘッダ・インジェクション、バッファオーバーフローの仕組みと対策方法				
27～28	クリックジャック等	クリックジャッキング、メールヘッダ・インジェクションの仕組みと対策方法				
29～30	システム情報漏えい 期末テスト	エラーメッセージ、オープンリダイレクト仕組みと対策方法				
使用テキスト 教材・教具	『[改訂4版]TCP/IPネットワーク ステップアップラーニング』三輪賢一/技術評論社 (ISBN:9784774193618)					
参考図書 参考文献	IPA資料「安全なウェブサイトの作り方」 脆弱性を持ったデモサイト					
成績評価の 方法・基準	小テスト50%、期末テスト50%で評価する。					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考						

授業科目	データベース論		時間数 (コマ数)	90 (45)	単位数	6
担当教員 (資格等)	勝本 伸二		時間割	時間割参照	開講期	通年
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年	
授業科目の テーマと目的	ネットショッピングや予約システムで検索を行ったり、残数を確認できるのは、サーバサイドでデータベースが利用されているからです。講義では、そのデータベースのデータを操作するためのSQL、そしてクライアントとのリクエスト/レスポンス処理のためにデータベースにアクセスするPHPについて学習する。					
学習到達 目標	Webシステムにおけるデータベースの役割の理解、及びSQLが記述できるスキルを習得する。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 SQLServer、Oracleを利用したオンプレミスシステム開発、MySQL+Apache+PHPを利用したWebシステム開発等の実務経験を活かし、学生に指導する。				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1～3	MySQLの基本	MySQLへの接続、データベースの作成、ユーザの作成				
4～6	テーブルとレコードの操作	テーブルの作成、フィールドの追加/削除/変更、レコードの追加				
7～10	データベースの操作	重複行の除去、レコードの絞り込み、あいまい検索、論理演算子の使い方				
11～14	レコードの並び替えと集計	レコードの並べ替え、特定範囲のレコード抽出、グループ化と集計				
15	前期まとめテスト					
16～18	SQLの書き方1	ひとつのテーブルを扱うSQLの記述練習(演算、条件による絞り込み)				
19～21	SQLの書き方2	ひとつのテーブルを扱うSQLの記述練習(グループ集計、クロス集計)				
22～24	SQLの書き方3	複数のテーブルを扱うSQLの記述練習(外部結合、副問合せ)				
25～27	SQLの書き方4	複数のテーブルを扱うSQLの記述練習(UNION、INTERSECT、EXCEPT)				
28～30	SQLの書き方5	追加・更新・削除のSQL記述練習				
31～34	MySQLとPHP	リクエストデータの取得と処理、データベース接続とデータ検索/更新				
35～38	応用アプリ1	スケジュール管理アプリケーションの作成(スケジュールの一覧表示)				
39～41	応用アプリ2	スケジュール管理アプリケーションの作成(スケジュールの登録/削除)				
42～44	応用アプリ3	スケジュール管理アプリケーションの改良(ログイン機能の追加)				
45	後期まとめテスト					
使用テキスト 教材・教具	『3ステップでしっかり学ぶ MySQL入門 [改訂3版]』山田祥寛・山田奈美/技術評論社 『SQL書き方ドリル』羽生章洋・和田省二・菅井大輔/技術評論社					
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	小テスト30%、まとめテスト70%で評価する。					
履修上の 留意点			検定試験の 概要			
備考						

授業科目	Webサイト制作実習Ⅲ			時間数 (コマ数)	150 (75)	単位数	5
担当教員 (資格等)	高橋 良昌 勝本 伸二・石塚 政紀			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年		
授業科目の テーマと目的	グループ毎で計画、設計したWebサイトシステムの製作を行う。前期3作品の作成。 簡易Webショッピングサイトを作成する事で、サーバサイドアプリケーションの仕組みを理解する。						
学習到達 目標	就職活動用作品と、進級制作発表作品の製作を行い、Webクリエイターとしてのスキルアップを目指す。 PHPのセッションやデータベース(MySQL)操作についてのスキルを習得する						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】※勝本 SQLServer、Oracleを利用したオンプレミスシステム開発、MySQL+Apache+PHPを利用したWebシステム開発の実務経験を活かし、学生に指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	企画立案	作成する作品の企画を立てる、進捗管理表の作成					高橋
3～4	概要設計	概要設計資料の作成を行う					高橋
5～9	詳細設計	概要設計資料をもとに、詳細設計の作成を行う					高橋
10～20	製作作業	概要、詳細をもとに、制作作業を行う					高橋
21～23	発表会準備・発表	各自が作成したwebサイト等の作品を発表する					高橋
24～28	企画立案 概要設計	作成する作品の企画を立てる、進捗管理表の作成 概要設計資料の作成を行う					高橋
29～32	詳細設計	概要設計資料をもとに、詳細設計の作成を行う					高橋
33～43	製作作業	概要、詳細をもとに、制作作業を行う					高橋
44～48	発表会準備・発表	各自が作成したwebサイト等の作品を発表する					高橋
49～50	企画立案 概要設計	作成する作品の企画を立てる、進捗管理表の作成 概要設計資料の作成を行う					高橋
51～54	詳細設計	概要設計資料をもとに、詳細設計の作成を行う					高橋
55～57	製作作業	概要、詳細をもとに、制作作業を行う					高橋
58～59	発表会準備	各自が作成したwebサイト等の過去3作品を発表準備					高橋
60	進級制作発表	進級制作発表を行う					高橋
61	開発環境の構築	MAMPによりApache + MySQL + PHPの環境を構築する					勝本
62	PHPの基礎(1)	PHPの基本文法を学習する					勝本
63	PHPの基礎(2)	スーパグローバル変数及び、セッションについて学習する					勝本
64	簡易WebShopの設計(1)	画面遷移と必要な機能を検討する					勝本
65	簡易WebShopの設計(2)	データ構造の設計後、データベース及びテーブルの作成を行う					勝本
66	簡易WebShopの開発(1)	共通関数(データベースへの接続等)を作成する					勝本
67	簡易WebShopの開発(2)	Login画面(利用者認証及びセッションの開始)を作成する					勝本
68	簡易WebShopの開発(3)	商品一覧を表示して、注文する商品を選択する					勝本
69	簡易WebShopの開発(4)	選択された商品について、注文数量を入力する					勝本
70	簡易WebShopの開発(5)	注文された商品と数量をカートへ追加する					勝本
71	簡易WebShopの開発(6)	カートの内容呼び出し、注文内容を表示する					勝本
72	簡易WebShopの開発(7)	注文の確定(トランザクションを利用してデータベースへ更新)					勝本
73	簡易WebShopの開発(8)	データベースより利用者の購入履歴を表示する					勝本
74	簡易WebShopの開発(9)	Logout処理(利用者の解除、セッション変数のクリア)を作成する					勝本
75	まとめテスト						勝本
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献	『Web開発のためのMySQL 超入門(超圧縮版・PHP基礎文法の章)』掌田津耶乃/秀和システム						
成績評価の 方法・基準	高橋:成果物(作品、企画書、仕様書)100%で評価する。 勝本:小テスト30%、まとめテスト70%で評価する。						
履修上の 留意点	グループ内での作業負荷が個人に集中しない ように進めていくこと。			検定試験の 概要			
備考							

授業科目	Webサイト制作実習Ⅳ		時間数 (コマ数)	150 (75)	単位数	5
担当教員 (資格等)	高橋 良昌 石塚 政紀		時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	Webクリエイター学科 Webクリエイターコース2年	
授業科目の テーマと目的	グループ毎で計画、設計したWebサイトシステムの制作を行う。後期3作品の作成。後期は動的なWebサイト(各手法)を課題とする。					
学習到達 目標	就職活動用作品と、進級制作発表作品の制作を行い、Webクリエイターとしてのスキルアップを目指す。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1～2	企画立案	作成する作品の企画を立てる、進捗管理表の作成				
3～4	概要設計	概要設計資料の作成を行う				
5～9	詳細設計	概要設計資料をもとに、詳細設計の作成を行う				
10～20	制作作業	概要、詳細をもとに、制作作業を行う				
21～23	発表会準備・発表	各自が作成したwebサイト等の作品を発表する				
24～28	企画立案 概要設計	作成する作品の企画を立てる、進捗管理表の作成 概要設計資料の作成を行う				
29～32	詳細設計	概要設計資料をもとに、詳細設計の作成を行う				
33～43	制作作業	概要、詳細をもとに、制作作業を行う				
44～48	発表会準備・発表	各自が作成したwebサイト等の作品を発表する				
49～50	企画立案 概要設計	作成する作品の企画を立てる、進捗管理表の作成 概要設計資料の作成を行う				
51～54	詳細設計	概要設計資料をもとに、詳細設計の作成を行う				
55～67	制作作業	概要、詳細をもとに、制作作業を行う				
68～74	発表会準備	各自が作成したwebサイト等の過去3作品を発表準備				
75	進級制作発表	進級制作発表を行う				
使用テキスト 教材・教具						
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	成果物(作品、企画書、仕様書)100%で評価する。					
履修上の 留意点	グループ内での作業負荷が個人に集中し ないように進めていくこと。	検定試験の 概要				
備考						